

2019年8月

# 相関社会科学研究会

テーマ:

- (1) Taking Cognitive and Epistemic Conditions Seriously: A Defense of Monistic Luck Egalitarianism (仮) (井上)
- (2) Understanding Two-Ordered Structure of Egalitarian Theories: An Anatomy of the Debate between/within Luck and Relational Egalitarianism (仮) (阿部・石田・宮本)

報告者:

井上彰 (東京大学大学院総合文化研究科准教授)

阿部崇史 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程)

石田柊 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程・日本学術振興会特別研究員)

宮本雅也 (早稲田大学教育・総合科学学術院助手)

コメンテーター:

押谷健 (早稲田大学大学院政治学研究科博士課程)

小林卓人 (早稲田大学大学院政治学研究科博士課程)

開催日時:

2019年8月23日 (金) 14:00~18:00

場所:

東京大学駒場キャンパス 18号館

コラボレーションルーム3

本研究会は公開で行われます。  
幅広い方々のご参加を歓迎いたします。

相関社会科学研究会担当: [sokan\\_seminar@googlegroups.com](mailto:sokan_seminar@googlegroups.com)

